



2022年度 6月号
尚徳福祉会 おぐら保育園

ポツポツと降り出す雨も、子どもたちにとっては発見、おもしろい現象。空の色が見る見る変わったり、雨の様々な音色や雷などの音・光に驚いたり『みてみて、ほらそと』と空の様子が変わるたび歓声があがります。子どもたちの声や視点を大切にしながら、保育していきたいと思いません。



☆遠足ごっこ☆

園外保育を楽しみにしている姿が見られカレンダーを見ながら『あと〇回寝たら園外保育だね』と話していました。夢見が崎動物園について話をすると『いったことあるー』『〇〇がいるんだよねー』『あっ、でもどこでお弁当食べるのかな?』と頭の中はお弁当のことで頭いっぱいでした。残念ながら雨で夢見が崎動物園に行くことはできませんでしたが、楽しみにしていたお弁当をみんなで食べました。普段野菜が苦手な子ども『スナップエンドウおいしいー』とお弁当マジックがすごかったです。おにぎりもほとんど子がおかわりをして満足そうな表情をしていました。水筒の準備ありがとうございました。今回は雨で夢見が崎動物園に行けませんが、後日天気の良い日に行きたいと思います。

☆GWの思い出☆

GW明け元気に登園すると『あのねー〇〇とね〇〇したんだよー』と嬉しそうにGWでの出来事を詳しく教えてくれました。そこで、GWの思い出を絵に描きました。絵を描きながらも友だちに『これはねー』と話してみたり『あれ?ここはなんだっけ?』と思いついてみたりと楽しかった様子が伝わってきました。

子どもたちは、お家の方に甘えて過ごしたことが一番嬉しかったようです。

☆すっとな・すっとな・ど・どーん・どん・どん ☆

運動会に向けて少しずつ太鼓に触れる機会を作りました。太鼓に対して憧れが強く、進級時から『太鼓やるんだよね』と楽しみにしていました。実際に太鼓の前に立ち、音を鳴らしてみると『びっくりしたー』『おおきいおとだね』など反応が様々でした。

最初は新聞紙で作ったバチを使い『右・左』と叩いてみたり、リズムよく叩いたりしました。『こうだよ』と確認しつつ楽しそうにしていました。次に太鼓を叩いてみると、うまく音が出なく『難しいなー』と苦戦していましたが、今後、ゆっくり叩き方など伝えていき楽しい雰囲気の中で太鼓を楽しんでもらえたらと思います。

☆大きくなあれ☆

サツマイモとナスの苗植えとヒマワリの種まきをしました。事前に子どもたちに何を育てたいか聞くと『ピーマンがいい』『トマトがいい』など様々な候補が並びました。ナスにした理由が『綺麗な黄色いお花が咲くから』ヒマワリにした理由が『去年のゆり組が育てていたのでやってみたい』と子どもたちで決めました。実際に苗や種を見て『これで〇〇ができるの?』と不思議そうにし、特にサツマイモの苗を手にとると『え?』と少し戸惑っていました。これからは、水やりなどを行い、野菜やお花の生長を見守ったり、変化を見つけたら収穫まで大事に育てたいと思います。

